県営名古屋空港発着 FDA 便で行く

出雲・松江弾丸日帰り旅

2025年10月02日 by Tanjima

令和7年10月、出雲・松江へ日帰り旅行に行ってきました。フジドリームエアラインズ（FDA）の朝便で県営名古屋空港から出雲空港へ飛び、予約しておいたレンタカーで30分ほど走って出雲大社へ向かいました。まずは「稲佐の浜」へ行き、少しビニル袋に砂を採ってから出雲大社へ。まだ朝早かったことと山陰地方はインバウンドに浸食されていないとの情報通り、外国人観光客の少ない大社で参拝することができました。そして稲佐の浜で取ってきた砂を「御砂の納め箱」に入っている砂と交換して持ち帰りました。

その後、出雲大社駐車場にクルマを置いて、参道を歩いて一畑電車の「出雲大社前駅」へ。ここで保存されている日本最古級の電車「デハニ50形・52号車」とご対面。駅舎もレトロでステンドグラスが映えるとてもすばらしい駅でした。

参道で名物「俵まんぢう」購入後、竹内まりやの実家「竹野屋」前で写真を撮ってからクルマに戻り、「出雲日御碕灯台」へ。石でできた灯台で外国人観光客も大勢来ていました。

ここで昼食にしたのですが、入ったのはグルメ系ユーチューバーが紹介して有名になった食堂「花房」で、その日に獲れた海の幸がてんこ盛りになった「日本海丼（海鮮丼）」を千百円でいただきました。これはすごかったです。観光地のレストランで食べたら軽く二千円オーバーでしょう。

午後からは山陰自動車道を走って松江に移動。向かったのは「国宝松江城」で、私は国宝五城制覇を今年の目標にしていて、松江城が4城目でした。その前に松江城周辺の水路を巡る「堀川めぐり」に乗船。橋の下をくぐる際、屋形船の

今回の旅の目的のひとつ「出雲大社」で参拝します。

出雲大社参道の老舗俵屋で名物「俵まんぢう」を購入。

「日本海丼（海鮮丼）」。これで 1,100 円は超お値打ち。

一畑電車「出雲大社前」駅舎。レトロでいいカンジです。

屋根を下げて通過するというパフォーマンスが人気で、松江の街を船の上からゆっくり眺めることができました。

船を降りたあとで松江城に入城。松江城は一度国宝指定を解除されたのち、再び国宝にしたい地元の方々の努力により築城年を証明する証拠が見つかり、再び国宝指定を受けたという経緯があります。松江城のあとは宍道湖沿いの道の駅に寄って、宍道湖のしじみを購入してきました。宍道湖のしじみは大きく、通常は食べない「身」を食べることができます。

夕方午後5時過ぎに出雲空港へ戻ってレンタカー返却。飛行機の搭乗時間まで少しあったので、送迎デッキで飛行機撮影をしたり、空港の売店でおみやげを買ったりしました。旅先で地元の名物を買うのは楽しいもので、島根県民のソウルフードで、バラの花のようにロール状に巻いた「バラパン」を買ってきました。

そして19時25分発のフジドリームエアラインズの便に乗り、1時間足らずで県営名古屋空港到着。今回は現地での滞在10時間ちょっとという弾丸日帰り旅行でしたが、とても内容の濃い出雲・松江旅を楽しむことができました。

石造りの「出雲日御碕灯台」。

もうひとつ旅の目的「国宝松江城」。これで今年の目標だった「国宝五城制覇」を達成しました。

松江市内のお堀を巡る「堀川クルーズ」。所要時間約 45 分。
（修学旅行のお嬢さんたちの船に乗せられてしまいました）